



THE
AMBITION!

SEASON3 関係構築のロジック

恋愛屋ジュン

人体の仕組み

今週号は、いきなりわけのわからないテーマから始めます。笑

人間の活動のしくみです。なぜ、こんな話をするのかというのは、後々繋がってくるので、とりあえず読んでほしいのですが・・・

恋愛と、人体の仕組みは、切っても切り離せない関係にあります。肉体的快楽を得て、後世に子孫を残すための仕組み(のエラー)が恋愛ですからね。

実は、間違った方向で恋愛ゲームにハマってしまうと、人生全てがボロボロに崩壊する・・・ということも、ザラにあります。

前回もお伝えしましたが、恋愛なんて、たかが暇つぶしです。そんな暇つぶしゲームで、人生めちゃくちゃにするなんて、アホらしい。スマホゲームにハマって、仕事に集中できずに会社クビになった人くらいアホらしいっす。

けど、普通にいますよね。こういう人。

好きな人のことが気になって、仕事が手に付かないとか。

彼女が出来た瞬間に、友達付き合いが悪くなって、気づいたら友だちがいなくなっていたとか。

稼いだ金を女性に貢ぎまくって、破産するとか。

マジでダサすぎるといふか。意味不明といふか。そんな勿体ない人生を、みんなには送ってほしくないわけだ。

で、どうして恋愛にハマると、人生壊れるのか？を知るために、まずは人体の仕組みの解説から始めてなければいけません。

せっかくAmbition!を受講してくれているんだったら、恋愛で破滅する人生ではなくて、恋愛で覚醒する人生を送っていきましょう。

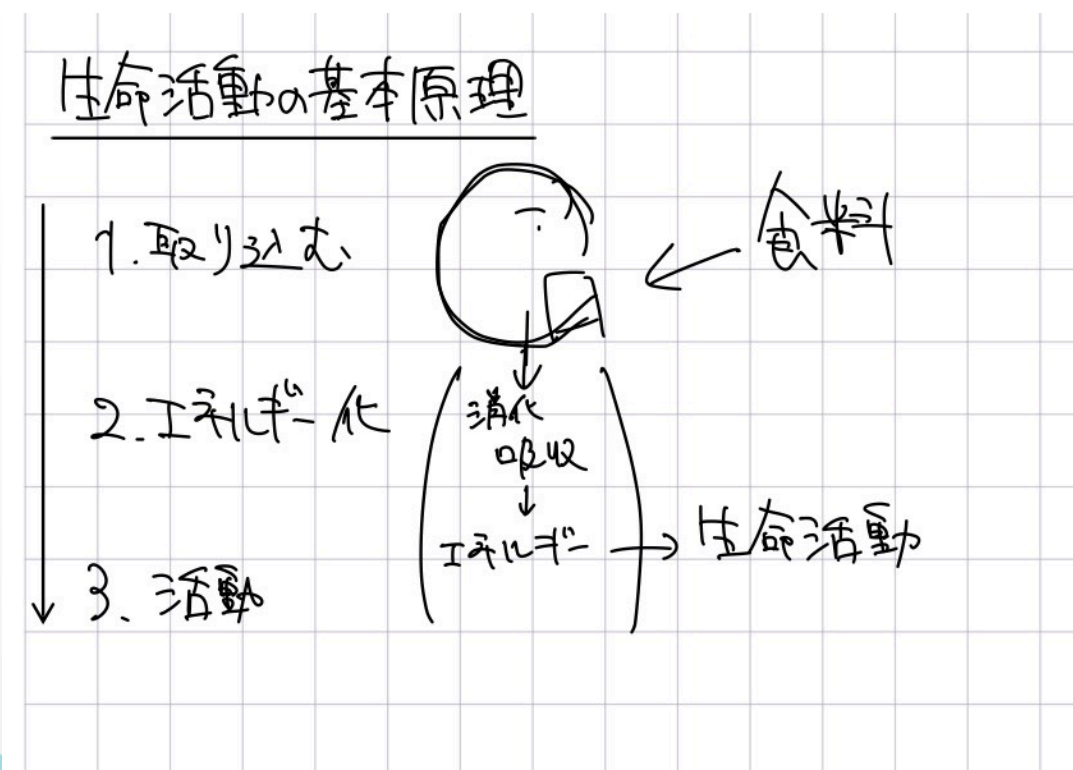
人間の活動の原理

僕たちの生命活動は、3ステップで成り立っています。

- 1 : 外部から何かを取り込む
- 2 : それをエネルギーに変換する
- 3 : エネルギーを使って、活動をする

例えば、僕たちは食事を取ります。食べ物を加工して、口に運んで、咀嚼して、消化吸収して、エネルギーに変わります。

で、そのエネルギーを使って、身体の筋肉を動かしたり、脳を働かせたり、身体を代謝させたりするわけです。



ここで言うエネルギーというのは、物理的な「カロリー」だったり、栄養分だったり、モチベーションだったり・・・のすべてを含む概念です。(1つ1つ言うと多すぎるので、一言で”エネルギー”と表現します)

エネルギーの形態には、いくつか種類がありますが、これは後述。

ただ、人間が外部から取り込めるのは、

- ・ 食事(胃腸から入るもの)
- ・ 情報(感覚器官から入るもの)

の2つだけです。

なので「何を食べて、どんな情報にふれるのか？」を考え尽くせば、勝手に成長するし、勝手にオーラは出るし、勝手に人生上手く行きます。

いい情報を取り込んで、頭良くなって、成長しよう！という人は多いですが(特に、これを読むような勉強熱心な方は、普段からいい情報に触れているはず)

ただ、食べるものに気を使っている人って、かなり少ないです。

けど、コンビニ弁当食べながら、格安の強いアルコール飲料を飲みながら、いい本を読んだところで、全然いいエネルギーを取り込むことは出来ません。

良くて、相殺されくるらい。

ただ、食事も高いものを食べるというわけではなく、なるべく化学薬品を使っていない、身体に優しいごはんに気を使えばOKです。最強なのは自炊ですね。まあ、食事に関してはかなり語ることが多いので、またそのうち話します。

今回は、人間の身体の仕組みが分かってもらえれば！

今回のポイント：エネルギー

今回の話の中で重要なのは「エネルギー」です。

食事を食べた時に、変換されるエネルギーや、情報を聞いた時に、変換されるエネルギー。これには種類がいくつかあり、それぞれ性質が違います。

この性質の違いを知った上で、ちゃんと自分の体内にあるエネルギーを識別し、使いこなすのが、魅力的な男の生き方。

というわけで、ここでは、特に恋愛を考える上で最も重要な2つのエネルギーを解説します。

男性エネルギーと女性エネルギー

人間には(人間以外の有性生殖動物全てそうですが)オスとメスがあります。オスとメスは、それぞれ役割と、それに見合った性質を持っています。

その性質を引き出してくれるのが、性エネルギーです。

**男性エネルギーを取り込めば、オスの性質が強まります。
女性エネルギーを取り込めば、メスの性質が強まります。**

それぞれどういう特徴があるのかと言うと・・・

男性エネルギー

オスは、仲間を率いて群れの外に出て、狩りをして食料を獲ってくる役割です。なので、男性エネルギーが高まると、狩りに最適化された性質が強まります。

例えば、

- ・ 目標を達成する
- ・ 論理的に考える
- ・ 仲間を率いるリーダーシップ
- ・ 筋肉のパワーを最大限引き出す
- ・ リスクを取って、結果を取る

などなど、こんな能力が発揮されます。

なので、男性エネルギーが高まると、現代社会の「仕事」で活躍します。

原始時代の食料確保＝現代社会のお金稼ぎ

ですからね。

論理的に考え、仲間を率いて、ある程度のリスクを承知の上で果敢に攻め込んで、目標を達成する・・・まさに仕事出来る奴です。

だから、仕事ができる人ってモテるんですよ。

「金持ちがモテる」と勘違いしている人がいますが、お金自体には興味はありません。女子の頭の中では、

金を稼げるくらい仕事ができる

→強い男性エネルギーを持っている

→このオスの遺伝子を受精すれば、子孫繁栄に最適

と、こんな思考回路になっています。

女性エネルギー

一方女性は、オスが狩りに出ている間に、群れを維持していく役割です。円滑にコミュニケーションを取り、全体を維持していく能力が、進化していきました。

なので、女性的なエネルギーは、

- ・現状を維持する
- ・感覚的に捉える
- ・周囲との調和を保つ
- ・弱きを助ける
- ・人を安心させる

といった性質になります。

女性エネルギーが高まると、物腰が柔らかくなり、人の気持ちがわかり、気が利くような性格になります。一方で、男性的な、目標達成やリスクを取るような行動は、苦手になります。

...

まあ、他にもたくさんありますが、

一旦僕たちの身体の中には

- ・ 男性エネルギー
- ・ 女性エネルギー

の2つがあると理解しておいてください。

この割合は、人やタイミングや生活習慣によっても変わります。

男性90：女性10
の人もいれば、

男性70：女性30
の人もいます。

この性エネルギーの比率によって、その人の性格や、オス感や、テストステロン(男性ホルモン)値や、見た目などにも影響します。

例えば「男性90：女性10」の男性は、

見た目も性格も男性っぽいんだけど、彼女にだけ、まれに甘えてしま
う、とか。そういった女性的な一面が、少しだけあります。

「男性70：女性30」の男性は、

中性的な見た目で、美容にも気を使って、物腰も柔らかいような雰囲気
です。女子っぽい男子、になります。

「男性20：女性80」の男性は、

ほとんどの確率で自分の内面が女性になります。いわゆる、ゲイってや
つ。だから、別にゲイって変なことじゃなくて、エネルギーバランスが
女性よりなだけなんですよね。(ゲイの友人もいますが、マジで女子力
高いです)

...

で。この性エネルギーをどう扱っていくか？が、恋愛を通してイイ男に
成長していくために必要不可欠になります。

この性エネルギーを扱って、男のレベルアップが出来るのです。

それをお伝えします。

三流：負けパターン

ほとんどの男は、男性エネルギーが弱い状態です。

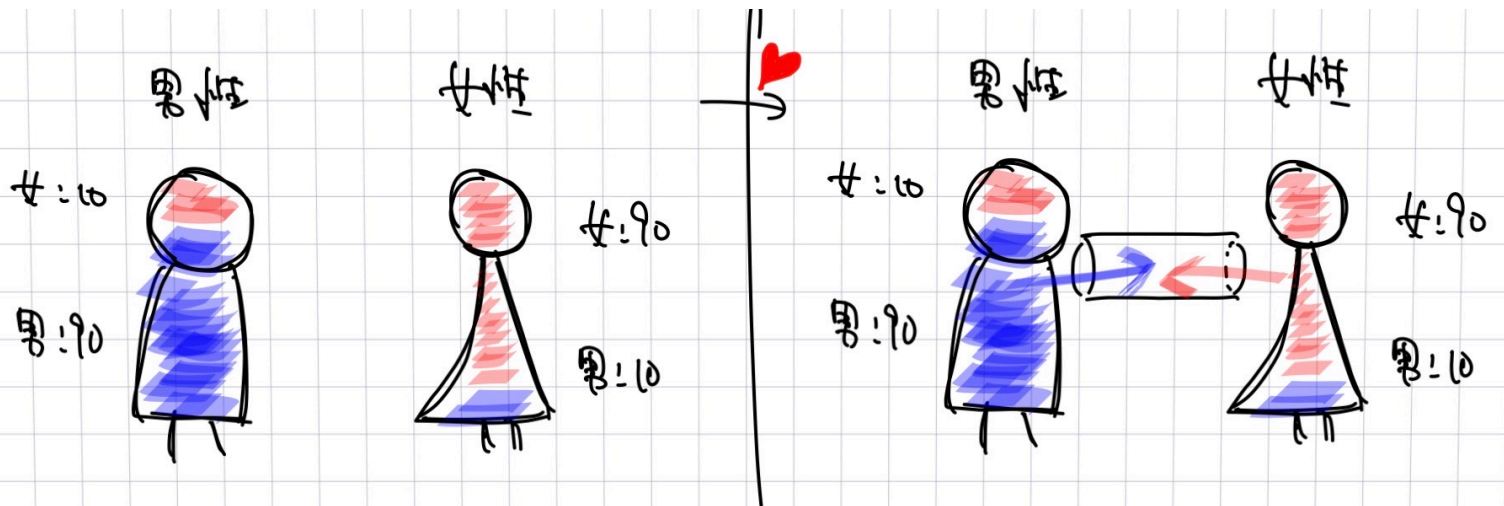
全然リーダーシップもないし、自分で決めたことすらやりきれないし、論理的思考力も皆無、仕事力も皆無、アタマも悪い、すぐに心が折れる、自分の上司に文句たらたら・・・みたいなね。

特に学生は、まだまだ未熟なので、99%はエネルギーが弱いです。
まあ、正直言うと、日本人男性の90%以上は弱いです。

雑魚ばかりですね。

で、この状態で恋愛をするとどうなるのかというと、彼女の女性エネルギーに食われます。負けるんです。

人間が恋愛関係になると、お互いのエネルギーに交流が起こります。もともと分断されていた各々のエネルギーの間に、パイプが出来るようなイメージをすると分かりやすいんじゃないかな、と思います。(実際に出来るわけじゃなくて、そういうイメージ(比喩)ですよ)



で、お互いに影響を及ぼし合うようになります。

このとき、男性エネルギーが弱い男は、彼女の女性エネルギーに負けます。で、女性エネルギーの方が、自分の体内に流れ込んでくるのです。

結果的に、

今までは「男性90：女性10」の男らしい感じだった人が、いきなり「男性50：女性50」の腑抜けになってしまう・・・ということが起こることが多々あります。

女性エネルギーを多く持ったまま、仕事や資本主義社会の競争社会の中で生きていくのは、とても難しいです。だって、結果主義ですからね。

だから、未だに男性社会なのは、そういう理由です。

男性エネルギーが強かったほうが、成功しやすいような社会構造なのです。(まあ、男性が今の資本主義構造を作ったんで、そりゃそうですが)

そんな中で、いきなり女性エネルギーにやられてしまうと、もう使い物になりません。

女性エネルギーも、上手く使いこなせば、かなり活躍できるのですが(むしろ使える人はかなり少数なので、物凄い武器になります)基本的には、大敗を喫するわけです。

で、急に、うだつが上がらない男に成り下がってしまう、と。

これが世の中の恋愛男子の9割がたどる、悲しい末路です。

けど、彼女に負けるってダサいっすよね。

女性エネルギーに負けた男がたどる末路ですが…

- なぜか仕事や勉強のやる気が出ない
- 急に他の女子からモテなくなる
- IQが下がる
- まともな判断が出来なくなる
- 彼女に、無性に会いたくなる

みたいな状態になります。なので、女性エネルギーに負けた男は、見ていたら分かります。彼女出来た瞬間に、急にポンコツになりますから笑

で、これ、負けないためにどうすればいいかと言うと、

男性性をしっかり強化して、ぶれない状態を作らなければいけません。どんな女性と交際しようが、全く影響を受けずに、むしろ男性エネルギーが高まって仕事に集中しまくれる・・・みたいな状態ですね。

それが出来るようになったのが、二流の男です。

二流：強化された男性エネルギー

男性エネルギーがしっかり強くなると、恋愛のパイプが出来たときにも、相手に影響を受けなくなります。

常に自分自身のエネルギーを保ったままでいられるのです。

で、男性エネルギーを強化するにはいくつか方法がありますので、ここではそれを紹介します。

1：仕事

男性エネルギーを強化するためにもっとも手っ取り早い方法は「仕事に熱中する」ことです。 もともと、男性エネルギーが活躍するのは、狩りのときでした。そのフィールドが、今は社会に変わっているだけ。

野原に出て、獲物を狩ってくるのも、社会に出て現金を稼いでくるのも原理は一緒です。

なので、仕事に熱中すればするほど、男性エネルギーは強化されます。

逆言えば、文句言いながらダラダラ働いたり、仕事終わってからは、スマホゲーム、Netflix、YouTube、AV・・・みたいな自堕落な生活をしていては、弱っていく一方です。

男の人生は、常に戦い。

そういう生き方をしている人が、強烈な男性エネルギーを獲得します。

特に重要なのは、価値基準を「仕事>女」にすることです。

「仕事と私、どっちが大事なの？」みたいなクソ質問には「仕事に決まってるんだろお前バカなの？」と返してあげましょう。

そのくらい仕事に邁進している人の方が、女と一緒にいたいと思うのです。そして、なかなか会ってくれないからこそ、1回のデートに対して強烈な価値を感じてくれます。

仕事の予定と女の予定が被ったら、仕事を優先する。

これはモテ男の、超基本セオリーです。

(逆に非モテは、有給使っても女性に合わせようとしますからね。だいたいそういう時はドタキャンされます。笑)

いいから働け、ということですね。

別に、お金を稼ぐ必要はなくて(そりゃ、稼げたらより良いですが)いちばん大事なのは、女性より仕事を優先し、全力で仕事に熱中するってことです。そこだけ間違えないようにね。

2：頭寒足熱

次はちょっとテクニカルな方法。これは説明し始めると10万文字の超大作論文が書けるくらいの内容なので、結論だけいいますね。

体内の循環(血液、リンパ等)が良好だと、エネルギーは強化されます。その、体内の循環を良くする方法が「頭寒足熱(ずかんそくねつ)」です。

東洋医学では健康法として有名ですが、実はちょっとした工夫を加えると、かなりエネルギーの教科に役立ちます。

あったかいものは上に行く、
冷たいものは下にさがる

という物理法則を利用して、体内の循環を良くするわけです。

足元で血液やリンパなどをあつためて、それを身体の上に流します。そして、頭の方まで来たら自然と冷やされて、また足元に返ってくる。

これが頭寒足熱の基本原理です。

個人的に一番オススメなのは「足湯」ですね。

浴槽にお湯を半分くらいためて、ふくらはぎの半分くらいまでつけて、あとは本読んだり、映画や動画見たりして過ごします。

で、このときのポイントですが、

背中側からあったかい血液が昇ってきて、
お腹側から冷やされた血液がおりていく

というイメージをしてください。

背骨や背中の筋肉の方から熱がのぼってきて、
後頭部から脳に流れ込んでいって、

前頭葉から下におりていって、

首、胸、お腹、股関節、太もも、膝、すね…
と、身体の前部を通る。

で、また足元であつためられ、

ふくらはぎ、太もも、お尻、背中、首、後頭部…

この流れを、足湯しながら意識するだけで、日々男性エネルギーが強化
されます。(流れのイメージの順番が超重要です。)

ちなみに僕は、部屋の中で出来る足湯セットを買って(Amazonで5000
円くらいで買えました)寝る前に読書をしながら30分くらい足湯してま
す。

普通に気持ちよくてリラックスできるので、おすすめですよ。

3：オナ禁

これですね。

オナニーでの射精は、著しく男性エネルギーを消耗します。(正確に言う
と、射精自体は消耗しますが、セックス射精だとそのぶん以上に”女
を抱いた”という事実によって、消費した以上に回復します)

そりゃそうで、オスの男性エネルギーと、メスの女性エネルギーを結合
させて、新たな生命を産むわけですからね。

その生命誕生にかかるエネルギーは、とてつもないものです。

それを、ただティッシュに垂れ流してしまうのは、相当な無駄遣い。
もっとエネルギーの使いみち、あるでしょうよ。

**オナニーで、時間も、体力も、男性エネルギーも消耗するなんて、なん
て勿体ない人生でしょう、というわけですね。**

なので、オナ禁をすると、

- ・ 睡眠時間短縮
- ・ 仕事にめちゃくちゃ集中できる
- ・ 肌が綺麗になる

などなど、いろんな効果が謳われるわけです。(これは個人によって、どう出るかは変わりますので、一概には言えません) が、間違いなく言えるのは、男性エネルギーは強くなるということです。

オス感が増すし、女性にエネルギー負けすることもなくなります。そして何より性欲がアップするので、より精力的に活動できるのです。

結局、人間の行動原理は単純で、生存と繁殖の欲求に向けて行動します。なので、あえて自分で”繁殖欲”を作り出し、その欲に向かってエネルギーを生み出すようにしてしまえばいいのです。

自らその欲求を生み出し、それを使って活動する。

これが、欲望をコントロールする、進化した男の姿です。

人間は「不足」を感じると、それを埋めるために強烈な男性エネルギーを発します。(男性エネルギーは”目標達成”に使えますからね)

なので、あえて性的不足を自分に課すことで、

それを仕事に向けたり、自分のレベルアップに向けたり、勉強や実践に向けたり、目の前の女性とのコミュニケーションに向けたり出来る、というわけですね。

オナ猿の典型的な特徴は「無気力」です。

性欲が余裕で満たされてしまっているからこそ、特に行動しなくても快樂に満ちた人生を送れるわけですね。

ただ、それで得られる、一瞬の射精の快感がほしいのか。それとも、男としての人生の成功を通して味わえる、最高の達成感がほしいのか。

まあ、この講座を見ているほどのあなたなので、答えは明白だと思います。

4：空腹

これも、先程説明したのと同じ原理ですね。

「食欲」という、生存にまつわる強烈な欲求を利用します。特に仕事に打ち込みたいときには、空腹を味方にすると最強です。

太古の昔は、男の仕事は「食料確保」でした。つまり”狩り”です。

しかし、現代社会は狩りにでなくても、食料を調達できる環境にあります。そのかわりに、お金というものがが必要です。

だから「腹が減っては戦はできぬ」ならぬ「腹が減ったら戦で勝てる」というわけ。なんとかして食料を獲得するために、人間は強烈な男性エネルギーを生み出して行動します。

これは僕の生活スタイルなので、それぞれ最適な形を見つけてほしいのですが・・・僕の1日の最後の食事は、18-19時頃です。

そこから、だいたい夜中3時位まで仕事します。その間に摂取するのは、水とブドウ糖くらいです。で、そのまま寝ます。

で、8時か9時くらいに起きて、朝は基本的に食べません。

で、やっと13時頃に食事にありつく。

となると、昼前になると、大体18時間くらいは何も食べてない状態なわけです。だから、午前中の集中力はハンパないです。

そろそろ、何か食べ物を獲得しないと死が迫ってくる！と、身体がアラームを鳴らし始めるわけですね。で、そこで湧き上がってくる男性エネルギーを使って、爆速で仕事をするわけです。

...

ウソのようなホントの話ですが、オナ禁と空腹で、人間は強烈な欲求に晒されます。そして「欲の解消」に向けて、エネルギーを発するので

魅力的な男は、常に”不足”の中に生きている。

非モテは、常に”満足”の中に生きている。

ただし、その満足は短期的で一瞬で、何の生産性もないものです。その小さな満足を積み重ねて一生を終えるのか。

それとも不足と戦いながらも、欲望を味方につけ、仕事でも成功し、その過程で強力に発される男性エネルギーに惹きつけられ、圧倒的な美女をゲットし、男としての最高の人生を送って一生を終えるのか。

選ぶ権利は、あなたにあります。

さあ、選んでください。

それを超えた先に、一流の世界が待っています。

一流：男女のエネルギーの共存

圧倒的に魅力的な男は、男性エネルギーと女性エネルギーの両方を、お互いの要素を打ち消しあわずに共存させています。

本来、男性エネルギーと女性エネルギーは、相反するもの。

だから、ほとんどの男は、自分のもとに女性エネルギーが流れ込んできた時に、自分の男性エネルギーを潰されてしまうのです。

しかし、前述した

- **仕事**
- **頭寒足熱**
- **オナ禁**
- **空腹**

などを実践して、男性エネルギーを強化していくと、女性のエネルギーが流入してきたときにも、負けないようになっていきます。

イメージは、強烈な男性エネルギーを、女性のエネルギーが優しく包んでる・・・みたいな。

男性エネルギーは、少し攻撃的な要素があります。もともと、狩りのためのエネルギーですからね。その攻撃的で荒々しい要素を、女性エネルギーが包み込んで柔らかくしてくれるのです。

なので、一流の男は、

- ・ 仕事ができる
- ・ 強烈なリーダーシップがある
- ・ 只者ではないオーラがある
- ・ 次々と目標達成する

というような、男性エネルギー的な要素を持ちつつも、

女性エネルギー的な、

- ・ 常に周りを見ている
- ・ 細やかな気遣いができる
- ・ 物腰が柔らかい
- ・ 絶妙な甘え上手

こんな要素も持ち合わせているわけですね。

一流企業の社長さんだったり、ネットワークビジネスで大成功をおさめた人だったり、活躍している芸能人でも、こういった人が多い。

物凄いリーダーシップがあって、雲の上の存在かのように思えるんだけど、時折可愛らしい所が垣間見える・・・的な。

そしてそれを「意図的に」出来る。

その意図が、誰にも気付かれない。

これが”一流”です。

で、この一流は、相当難しい領域。僕も、習得の途中です。そのくらい、一朝一夕にはたどり着けません。

けど、一度、一流に会ってみて、その感覚を掴んでおくのは大事なんですよね。イメージできないと、実践できないので。

で、意外とカンタンに会えるんですよ。

男性エネルギーと女性エネルギーを持ち合わせた、最強の存在に。

なんだと思いますか・・・？

...

ゲイですね。

性別は男性であり、生まれ持った根本のエネルギーは男性でありながらも、女性エネルギーを上手く使いこなす人たち。

何人か、ゲイの友人がいますが、マジで彼らはスゴいです。

パートナーを守るという力強さを持ち合わせながら、同時に女性のような優しさも持ち合わせている。凄すぎます。

あれは、参考にすべき存在ですね。(100%真似しろということじゃなくて、あくまで参考程度にしてくださいね)今どき、ゲイバーなんて、数千円で行けますから、一度行くのはアリだと思います。

...

ということで、今回の内容は以上になります。

まずは、とことん、自分の男性エネルギーを高める実践を、やっていてください。

そして、出会う女性や、身体の関係を持つ女性や、付き合う女性に影響を受けず、むしろそれを取り込んで己のエネルギーに変えていけるように。そして、その背中を見せて、女性が彼氏であるあなたに誇りを感じるように。

そういう男に、成長していきましょう。

では、今回は以上です。

ありがとうございました！

恋愛屋ジュン